

「保健医療科学」  
第70巻 第1号 予告

**特集：Recent topics in public health in Japan 2021**

|   |  |
|---|--|
| Health research policy and systems in Japan: A review with a focus on the Health, Labour and Welfare Sciences<br>Research Grants (仮題) ..... | TAKEMURA Sinji   |
| Universal Health Coverage under COVID-19 epidemic in Japan: Human resources of health and current issues<br>(仮題) .....                      | KODAMA Tomoko  |
| Cost effectiveness evaluation of health care technologies in Japan : New HTA system and the role of C2H<br>.....                            | FUKUDA Takashi, SHIROIWA Takeru                                    |
| Historical Transition of the National Institute of Public Health's Contribution to Nutrition Policy in Japan (仮題)<br>.....                  | ISHIKAWA Midori  |
| Current topics in elderly housing with supportive services of Japan (仮題)<br>.....   | KAKINUMA Tomohiro, OTAGA Masaaki, KOBAYASHI Kenichi, MORIYAMA Yoko |
| Labour reforms for physicians in Japan (仮題) .....   | TANEDA Kenichiro   |
| Registration of clinical studies (trials) to the Japanese registries (仮題) .....   | SATO Hajime  |

編 集 後 記

新型コロナウイルス感染症の広がりが続く中、2020年も終わりを迎えています。日々対応にあたられている医療従事者等の方々には深く感謝申し上げます。来年は終息に向かい、良い年となることを祈念いたします。

今回の特集は、「気候変動による日常生活や健康への影響を考える」と題し、特に公衆衛生の視点から気候変動影響とその適応策を採り上げました。気候変動影響が生じている（可能性がある）主な分野には、水環境・水資源、健康、国民生活・都市生活など、「保健医療科学」で対象となる分野が含まれています。気候変動を題材とした特集は今回が初めてですが、関連のある特集はいくつもあります。例えば、SDGsに関する特集が2回組まれています。SDGsの目標13「気候変動に具体的な対策を」は、気候変動を対象としたものです。また、災害と公衆衛生、保健医療を題材とした特集も何度も採り上げられていますが、近年の豪雨災害や巨大台風は、気候変動による影響と考えられています。

水害によるライフラインの断絶にともなう健康状態の悪化のように、気候変動影響では、分野を超えた影響の連鎖を評価することが重要となります。この影響の連鎖を考える上では、異なる分野間の連携が求められます。国立保健医療科学院には、保健医療、福祉、生活衛生に関わる幅広い分野の研究者が集まっており、気候変動による公衆衛生に関連した複合影響を評価し、その適応策を考え、実践していくには、うってつけの組織であると考えられます。

(生活環境研究部 小坂浩司)